

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

鈴木知事意見交換会 水産関係団体から意見要望 — 7/16(火)三重県庁 —

7月16日(火)、県庁3F プレゼンテーションルームにて、水産関係団体(系統6団体、三真協、内水面漁連)と鈴木英敬知事との意見交換会が行われた。

系統6団体からの知事への要望事項は以下の通り。

1、漁場環境・資源管理について

- ①豊かな伊勢湾を取り戻すための対策実施
 - ・のり養殖のための貧栄養対策
 - ・二枚貝資源回復のための漁場整備
 - ・コウナゴ資源減少の原因究明と対策
- ②大雨被害等からの早期復旧や河川流域など広域的な見地からの環境対策

2、強い生産基盤作りについて

- ①漁業者への補助事業の継続実施(機器導入、漁船リース、新リース)

3、漁業後継者対策について

- ①新規漁業者定着のための対策の拡充
- ②後継者への直接的な支援策

4、のり養殖振興について

- ①黒のり共同加工施設整備等への支援
- ②海況情報の提供及び水産研究所等の協力体制の拡充

5、魚類養殖振興について

- ①養殖漁家の経営改善や生産規模拡大への支援
- ②成長産業化するための支援策の検討(ソフト、ハード)

6、漁業近代化資金について

- ①水産振興の重要施策としての位置付けと需要に応じた安定融資枠の確保
『令和2年度12億円(災害資金1億円含む)』



知事との意見交換の様子

県内一斉海浜清掃 — 7/13(土)白塚海岸 —

今月15日の「海の日」を前に、13日(土)、津市白塚海岸にて漁業関係者、白塚自治会協力の下、海浜清掃が行われた。きれいで豊かな海を次世代に残そうと、海の日を中心に毎年行っているもので、中央会場である白塚の他、県内各浜でも同様に海浜清掃が実施された。

当日は漁業関係者や関係団体の他、企業、地域住人らおよそ320人が参加し、海岸線約1キロにわたって海浜ごみの回収にあたった。集積されるごみには、空き缶やビニールの他、近年国際的に問題となっているプラスチックごみが数多く散見された。

参加者の懸命な活動により、午前7時30分から8時30分までの約1時間で、およそ400袋（自然物200・人工物200）のごみを回収した。



海岸清掃を行う参加者



分別後集積された海浜ごみ

**第97回 国際協同組合デー記念
ワンコインコンサート開催
7月11日(木)県総合文化センター**

7月第1土曜日は「協同組合の国際デー」、協同組合の発展と前進を祝う

記念日で国連の認める国際デーのひとつ。これを記念して11日、総合文化センター大ホールにてワンコインコンサートが開催された。記念すべき100回目となる今回は、悪天候にもかかわらず1,000名を超える来場者が訪れた。

会場では、協賛している三重県協同組合連絡協議会の構成団体の紹介ブースが開かれ、パネル展示やパンフレット配布を行い、本会ではあおさ、伊勢まい等の県産水産物のPRを行った。



三重県漁連紹介ブース

【主な予定】

- 7月29日(月)
 - ・漁連理事会
 - ・三重県水難救済会役員会・総会
 - ・鈴木知事と三重の水産を語る夕べ (津)

- 8月5日(月)
 - 自民党三重県連政策要望 (津)

海の事故ゼロキャンペーン
— 実施期間中 —
船舶運航、海のレジャーの際には
海難事故に十分注意して下さい

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。